

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

増田朝子

| | | | |
|------------|--|-------|-----------|
| 開催月日 | 令和7年 6月30日(月)~7月2日(水) | | |
| 開催時間 | 令和7年6月30日(月) 13:00~15:35 | | |
| 開催場所 | 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1 | | |
| 主催者 | 全国市町村国際文化研究所 学長 荻澤 滋(JIAM) | | |
| 研修会等の名称 | 令和7年度市町村議会議員研修「3日間コース」「社会保障・社会福祉」 | | |
| 講師等の氏名等 | 慶応義塾大学経済学部 教授 駒村 康平氏 | | |
| 内容・結果等 | <p>【講義名】 社会保障・社会福祉の展望 (講義の構成) 1, 社会保障の動向 2, 人口動態 3, 年金制度改革 4, 子育て支援 5, 認知機能と地域社会</p> <p>1…社会保障財源の見直し 2…合計特殊出生率は低下、90歳以上まで生きる人が増加、2050年まで人口を維持できるのは、東京のみ 3…年金制度改革の評価軸(5年に1度見直し)→①持続可能性の確保 (マクロ経済スライド) ②給付の十分性(早期停止) ③社会経済の対応力→就業構造、家族形態の変化 (適用拡大、遺族年金、在職老齢年金) 4…①全国の子ども人口の動態 ②アタッチメントの形成 ③脳の二階部分 :セルフコントロール ④共感力 ⑤逆境的小児体験(AEC) 5…①自分で認知機能低下を認識できなくなる ②「金融資産」の高齢化と孤独 金融包摂とは…「認知機能が低下しても本人の希望にそった経済活動ができる社会」 ※ 発想を変えた「5助体制」の確立…①公助 ②自助 ③共助 ④互助 ⑤商助(企業が本業で地域の持続性を高める取組み)が互いに得意領域で対応する。</p> <p>【感想】少子高齢化という社会構造の大きな変化により、社会保障・社会福祉に於いて大きく影響を受け、課題も多く抽出される。それらの課題をしっかりと認識し、これからは、商助を使った地域共生社会の確立を学んだ。</p> | | |
| 上記活動に要した経費 | 経 費 の 内 容 | 支 払 先 | 金 額 (円) |
| | 研修費・宿泊費 | | 11,000円 |
| | 旅費 | | 38,600円 |
| | 振込手数料 | | 550円 |
| | 合 計 | | 50,150円 |

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

増田朝子

| | | | | | |
|------------|--|---|---|---|-----------|
| 開催月日 | 令和7年 6月30日(月)～7月2日(水) | | | | |
| 開催時間 | 令和7年6月30日(月) 15:50～17:00 | | | | |
| 開催場所 | 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1 | | | | |
| 主催者 | 全国市町村国際文化研究所 学長 荻澤 滋(JIAM) | | | | |
| 研修会等の名称 | 令和7年度市町村議会議員研修「3日間コース」「社会保障・社会福祉」 | | | | |
| 講師等の氏名等 | 大阪公立大学大学院 生活学科研究科 教授 垣田 裕介氏 | | | | |
| 内容・結果等 | <p>【講義名】生活困窮の実態と対応策の在り方</p> <p>1, 生活困窮の多様な側面を捉える視点…生活困窮は、お金だけではなく多様な側面(ルービック球面)があり、生活困窮をどのようにとらえるかによって、生活困窮への対応策についての考え方は大きく異なる ①生活困窮から抜け出すむずかしさ ②生活に困っている人はどこにいるのか ③生活に困っている人への福祉に、何が必要か ④飲食店のメニューを例にして福祉を考える</p> <p>2, コロナ禍における生活困窮者の実態と支援実践 相談内容…①収入・生活費 ②ローン支払い ③税金・公共料金支払い ④住まい ⑤債務 ⑥仕事の不安やトラブル ⑦病気・健康・障害 ⑧仕事探し・就職 ⑨家族関係 ⑩子育て 相談内容や困りごとは複合的で、金銭面での困りごとだけではない。生活困窮者への相談支援の重要性であり、<人対人>の構図で捉える視点が求められる。</p> <p>3, 生活困窮者支援の在り方を考える視点→本人を中心として”伴走”する意識 地域で見守る、地域で支えるという言葉に具体性がない。誰が支えるのかという具体名で語らなければならない。</p> <p>【感想】まず、生活に困った人は、どこにどれだけいるか、どのようなことに困っているかを把握し、多様な側面から伴走型支援を行うことの大切さを学んだ。 これまで生活困窮者への支援を漠然と「地域」で支えると語られていたが、「誰が」と具体名で語ることで伴走することに繋がると改めて感じた。</p> | | | | |
| 上記活動に要した経費 | 経 費 の 内 容 | 支 | 払 | 先 | 金 額 (円) |
| | 研修費 | | | | (1)に同じ |
| | 旅費 | | | | |
| | 宿泊費 | | | | |
| | 振込手数料 | | | | |
| | 合 計 | | | | |

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

増田朝子

| | | | | | |
|------------|--|---|---|---|--------|
| 開催月日 | 令和7年 6月30日(月)～7月2日(水) | | | | |
| 開催時間 | 令和7年7月1日(火)9:25～10:35 | | | | |
| 開催場所 | 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1 | | | | |
| 主催者 | 全国市町村国際文化研究所 学長 荻澤 滋(JIAM) | | | | |
| 研修会等の名称 | 令和7年度市町村議会議員研修「3日間コース」「社会保障・社会福祉」 | | | | |
| 講師等の氏名等 | 山梨大学大学院 総合研究部 生命環境学域 準教授 平井 寛氏 | | | | |
| 内容・結果等 | <p>【講義名】 まちづくりによる介護予防 ～武豊町の憩いのサロン事業～</p> <p>ソーシャルキャピタルとは?…「社会や地域コミュニティにおける人々の相互関係や結びつきを支える仕組み (3要素:信頼・規範・ネットワーク)</p> <p>(武豊町の概要) 人口:約4万人、高齢化率15.6%(2005)→25.3%(2020)、井浦臨海工業地帯の一翼を担う工業都市</p> <p>(プロジェクトの始まり)…①先行事例を学ぶ ②武豊町「憩いのサロン」事業の方針 ③どのようにして介護予防を目指すのか ④「アクセスの改善」の根拠 ⑤町主導か草の根か ⑥ボランティアの募集⑦ワークショップ (非効率でもよいという心構え)</p> <p>事業スタート(2007年)…「憩いのサロン」の活動内容</p> <p>①小地域単位の交流・活動拠点(たまり場) ②月1～2回の開催、活動内容は様々 ③公民館老人憩いの家等を利用 ④住民ボランティアによる運営 ⑤1回100円(茶と菓子がつく)</p> <p>⑥保健師の健康講話</p> <p>※ ①多彩なメニュー…運動、学習、演奏、工作、その他(囲碁、将棋、血圧測定など)</p> <p>②新しいメニューの開発・共有 ③男性参加者や初めての参加者への工夫 ③プロセス評価 ④サロン開始後の2時点調査 ⑤介護予防の効果評価 ⑥効率の評価</p> <p>【感想】武豊町のサロン開設までの取り組みを紹介されたが、きっかけを町がつくり、自主的な活動(ハイブリット型)で、ワークショップ、視察などをへてしっかりと協議を重ねられた様子が伺えた。そこには、ボランティアが協議・活動しやすいように信頼関係を構築されたことが大きいと感じた。</p> | | | | |
| 上記活動に要した経費 | 経費の内容 | 支 | 払 | 先 | 金額(円) |
| | 研修費 | | | | (1)に同じ |
| | 旅費 | | | | |
| | 宿泊費 | | | | |
| | 合計 | | | | |

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

増田朝子

| | | | |
|------------|--|-------|-----------|
| 開催月日 | 令和7年 6月30日(月)～7月2日(水) | | |
| 開催時間 | 令和7年7月1日(火) 10:50～12:00 | | |
| 開催場所 | 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1 | | |
| 主催者 | 全国市町村国際文化研究所 学長 荻澤 滋(JIAM) | | |
| 研修会等の名称 | 令和7年度市町村議会議員研修「3日間コース」「社会保障・社会福祉」 | | |
| 講師等の氏名等 | 社会福祉法人 わたむきの里福祉会 理事 野々村 光子氏 | | |
| 内容・結果等 | <p>【講義名】『社長が応援団長になる地域づくり』～未来への下ごしらえ～ 働…人の思いが重なって大きな力になる 難しい制度の中でステキな勘違いをする……(就労支援)働くことを窓口に生きていく事について共に考える。(企業開拓)企業しか出来ん応援。近江商人の育成 (生活支援)働く事は24Hの中にある。 『社長を応援団のする。という勝手な視点』 「なんで？」…ピカイチのレッテルを貼ってあげる 「メリットは？」…会社が潰れない為の手を組んであげる 「ボランティアなのか？」…働くことのプロフェッショナルを披露させてあげる 「儲かるか？」…色んな人が出入りする景気のええ会社にしてあげる 『働く力は、生きる力やっ。』…①隣の人を気にする ②予定が入る ③役割がある 切り取らないと言う世界…①本人は誰よりも地域人 ②働くコトは全ての人のコト ③社長も私も単なる資源 ④人生は階段やない、廊下やで コトバにする大事…①知った責任を独り占めしない ②地域は物語の集合体 ③地味な現場が世界を変える 『ひきこまれるという力』…今までも、これからも、人生にミスは無し。共に働く。共に生きる。 【感想】最初から軽快な関西弁であつという間の講義だった。地域の中で「共に地域をつくる」を語られた。『就職を目標にしない。かっこええ大人を目指す。』『一人ひとりの”得意”の発見』は、寄り添っていないければ、生まれない言葉と感じた。そこには、真の応援団が必要と強く感じた。</p> | | |
| 上記活動に要した経費 | 経 費 の 内 容 | 支 払 先 | 金 額 (円) |
| | 研修費 | | (1)に同じ |
| | 旅費 | | |
| | 宿泊費 | | |
| | 合 計 | | |

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

増田朝子

| | | | |
|------------|--|-------|-----------|
| 開催月日 | 令和7年 6月30日(月)～7月2日(水) | | |
| 開催時間 | 令和7年7月1日(火) 13:00～14:30 16:00～17:00(意見交換会) | | |
| 開催場所 | 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1 | | |
| 主催者 | 全国市町村国際文化研究所 学長 荻澤 滋(JIAM) | | |
| 研修会等の名称 | 令和7年度市町村議会議員研修「3日間コース」「社会保障・社会福祉」 | | |
| 講師等の氏名等 | 同志社大学社会学部 教授 永田 祐氏 | | |
| 内容・結果等 | <p>【講義名】【意見交換】 地域共生社会の実現に向けて</p> <p>◎包括的な支援体制はなぜ必要か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複合化する課題や制度の狭間の課題…社会的に孤立していることで、深刻になる。世帯に課題が複合していたり、制度の狭間の場合、特定の機関だけでは対応できない。 ・孤立状態にある人のニーズ特性…①声を奪われて、支援ニーズが表明できない ②多様化、深刻化複合化 ③「受援力」の弱さ ・縦割りを包括化していく戦略が必要 ・困難事例のため(だけ)の体制整備ではなく、世帯の10年後を想像して考える(困難の予測) ・支援の届かない「はざま」をどう埋めるか…①町内の関係課の事業を重ねて埋める ②既存の制度を重ねて埋める ③地域や法人の活動を重ねて埋める <p>◎包括的な支援体制の体制整備</p> <p>必要な視点…庁内及び庁外の多様な関係者との対話を通じて、課題を受け止め、「のりしろ」を出しあって、支援ができる体制を小袈すると同時に多様な人が役割を発揮できる居場所や機会を地域に作り出していくかじ取り役を担う。</p> <p>◎各グループに分かれ意見交換を行う(綾川町:香川、豊後高田市:大分、三股町:宮崎)</p> <p>【感想】地域共生社会は、「支える側」と「支えられる側」という従来の関係を越えて、人の暮らしの導線に目を向けて「縦割りの福祉」から「包括的支援体制」へベクトルを変えていくことが大事と感じた。2部は、同じ人口規模の自治体議員との意見交換を行った。</p> | | |
| 上記活動に要した経費 | 経 費 の 内 容 | 支 払 先 | 金 額 (円) |
| | 研修費 | | (1)に同じ |
| | 旅費 | | |
| | 宿泊費 | | |
| | 振込手数料 | | |
| | 合 計 | | |

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

増田朝子

| | | | |
|------------|--|-------|-----------|
| 開催月日 | 令和7年 6月30日(月)～7月2日(水) | | |
| 開催時間 | 令和7年7月1日(火) 14:45～15:45 | | |
| 開催場所 | 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1 | | |
| 主催者 | 全国市町村国際文化研究所 学長 荻澤 滋(JIAM) | | |
| 研修会等の名称 | 令和7年度市町村議会議員研修「3日間コース」「社会保障・社会福祉」 | | |
| 講師等の氏名等 | 愛知県豊田市よりそい支援課 地域共生・社会参加担当長 安藤 亨氏 | | |
| 内容・結果等 | <p>【講義・事例紹介名】 豊田市における地域共生社会の取組みについて (豊田市の概要)(R7.4時点)人口:415,138人、面積:918.32 km²、高齢化率:24.77%、地域包括支援センター数:28か所、障がい者相談支援事業所:24か所、生活困窮者自立支援期間:6か所</p> <p>1、目的と手段 2、マネジメント 3、チャレンジ</p> <p>1、目指す社会と地域共生社会…制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という考えを超えて人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしといきがい、地域をともに創っていく社会</p> <p>組織改編…福祉部→福祉監査課→(地域包括ケア企画課・よりそい支援課)</p> <p>2、重層的支援定例会…①情報提供 ②事例紹介 ③連携相談</p> <p>重層的支援推進研修…(合同研修、テーマ・階層別研修、分野別研修)</p> <p>3、「地域共生社会推進全国サミット とよた宣言」「わくわく事業」「地域課題解決事業」</p> <p>民間副業人材の庁舎内登用による総合調整機能の強化(専門フェローの配置)</p> <p>【感想】実際に関わっておられる豊田市職員の講義に市民に寄り添った課名や事業名に本気度を感じた。わくわく事業に280を超える団体があり、これら市民参画に於いて、内容が充実することで重層的支援体制を構築していくことに繋がっていると感じた。</p> <p>包括的な支援体制の整備は、市町村の義務であるが、本人(住民)主体の社会参加、本人を中心とした支援やそのための体制づくりであることを常に意識して取組みを進める必要があると認識されていることに感銘した。</p> | | |
| 上記活動に要した経費 | 経 費 の 内 容 | 支 払 先 | 金 額 (円) |
| | 研修費 | | (1)に同じ |
| | 旅費 | | |
| | 宿泊費 | | |
| | 振込手数料 | | |
| | 合 計 | | |

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

増田朝子

| | | | |
|------------|---|---------|--------|
| 開催月日 | 令和7年 6月30日(月)～7月2日(水) | | |
| 開催時間 | 令和7年7月2日(水) 9:25～12:00 | | |
| 開催場所 | 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1 | | |
| 主催者 | 全国市町村国際文化研究所 学長 荻澤 滋(JIAM) | | |
| 研修会等の名称 | 令和7年度市町村議会議員研修「3日間コース」「社会保障・社会福祉」 | | |
| 講師等の氏名等 | 淑徳大学総合福祉学科 教授 佐藤 まゆみ氏 | | |
| 内容・結果等 | <p>【講義名】 これからの子ども・子育て支援の在り方 ～地域包括的・継続的支援に向けて～</p> <p>○子ども家庭福祉の主要な施策…①母子保健施策 ②障害児福祉施策 ③経済的支援 ④子育て支援施策 ⑤健全育成施策 ⑥保育施策 ⑦子ども虐待防止施策 ⑧社会的養護施策 ⑨非行・心理的課題への施策 ⑩ひとり親家庭福祉・DV防止施策</p> <p>※ 多分野・多領域をまたがる支援の必要性が顕在化</p> <p>○支援の切れ目はどこにできる?…①一貫した支援・継続した支援 ②それぞれが持っている色の境目(支援の切れ目となりやすい)グラデーションのように馴染ませ、支援者側が滑らかにつながっておく必要がある。</p> <p>○子育て支援と地域包括的・継続的支援…①支援者側が「つなぐ」ことに注力しすぎることによって保護者に寄り添うことが希薄になっている課題がある。②子どもにとって安心できる在宅生活を送れること ③支援者が理解して横断的に活用する。④子ども家庭センターや地域子育て相談機関と連携しつつ、オーダーメイドの子育て支援プランをつくること。</p> <p>地域包括的・継続的支援が目指すもの…①子どもが育つ環境である家庭が子どもにとって良い状態になること。②支援する側がグラデーションとなりシームレス(スムーズに連携・利用できる)状態を作り出す。</p> <p>【感想】子ども家庭福祉は、それらのニーズ把握の必要性と受け皿となる支援サービスの量・質に関わる課題を抱えている。ニーズは表出されない(できない・したくない)ものを含めて把握していく必要があり、それには多くの関係者が関わって接点を多く持つことと、アウトリーチによる丁寧な関係づくりが大切と感じた。</p> | | |
| 上記活動に要した経費 | 経 費 の 内 容 | 支 払 の 先 | 金額(円) |
| | 研修費・宿泊 | | (1)に同じ |
| | 旅費 | | |
| | 振込手数料 | | |
| | 合 計 | | |